

令和 7 年度 第 1 回 北海道支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	令和 7 年 1 0 月 1 6 日 (木) 北海道支社 3 階会議室	
委員 (五十音順、敬称略)	大浦 恵 (公認会計士・税理士) 作間 豪昭 (弁護士) 高野 伸栄 (北海道大学大学院工学研究院教授) 田村 亨 (室蘭工業大学 名誉教授) 野田 耕志 (北海道大学大学院法学研究科教授) 平本 健太 (北海道大学大学院経済学研究院教授)	
審議対象期間	令和 6 年 1 0 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日	
抽出案件	総件数 6 件	備 考
○工事	4 件	
・ 一般競争	1 件	・ 道東自動車道 狩勝第二トンネル東工事
・ 条件付一般競争	1 件	・ 道央自動車道 市来知川橋床版取替工事
・ 条件付一般競争 (指名併用型)	1 件	・ 道央自動車道 産化美唄川橋梁補修工事
・ 随意契約	1 件	・ 道央自動車道 苫小牧東 I C トールゲート改築工事
○調査等	1 件	・ 令和 6 年度 道東自動車道 道路構造検討業務
○物品・役務	1 件	・ 北広島管理事務所管内 低濃度 P C B 廃棄物運搬処分業務
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	な し	

意見・質問	回答
<p><b>【令和6年度第2回入札監視委員会審議概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見等なし</li> </ul> <p><b>【入札監視統一事務局の報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見等なし</li> </ul> <p><b>【入札・契約手続きの運用状況】</b></p> <p>「工事等業務の発注状況」</p> <p>「競争参加資格停止等の運用状況」</p> <p>「一次苦情及び一次説明処理状況」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見等なし</li> </ul> <p><b>【抽出事案の審議】</b></p> <p>「道東自動車道 狩勝第二トンネル東工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札状況調書の価格評価点の計算方法を教えて欲しい。</li> <li>・それでは調査基準価格とぴったり一致するのが最高点を取れるということになるのか。</li> <li>・技術評価点が1位と2位の者について、どこでの差がついたのか教えて欲しい。</li> </ul> <p>「道央自動車道 市来知川橋床版取替工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほどの一般競争入札と比較すると、入札者が3者と少ないが、技術的な問題があるのか。何か分析していることはあるか。</li> <li>・調査基準価格等の算出にあたり、チェック機能、内部統制はどのようになっているのか。</li> <li>・この場は入札監視委員会であるが、総合評価を検討する委員会も別途設けられているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(計算式を説明)</li> <li>・その通りである。</li> <li>・技術提案書のヒアリングを行い、NEXCOの基本的な要領に準じて行っているような提案については評価値が低めで、独自の発想で実績がある提案については評価値を高く設定している。</li> <li>・まず工事規模が小さいことが挙げられる。それと、プレキャストPC床版を工場製作できる業者は、北海道内で3社くらいしかないので、その工場との取引が難しいのかもしれない。</li> <li>・まずは事務局において工事価格の算出及びチェックを行う。その後、積算ワーキングという形で、支社の担当部署も含めてチェックを行っている。</li> <li>・設けていない。</li> </ul>

<p><b>「道央自動車道 産化美唄川橋梁補修工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指名併用型を加えた理由について、当該工事を急いでいるという説明であったが、不調にさせられないという理由もあったのか。</li> <li>それとも判断の基準は、緊急性のみなのか。</li> </ul> <p><b>「道央自動車道 苫小牧東 I C トールゲート改築工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不成立前後において、競争契約の方法が異なるが契約制限価格は同じなのか。</li> <li>・不成立後は、1 者が交渉に応じ参考見積書の提出があったが、その見積書の公正性や妥当性はどのように検証しているのか。</li> <li>・交渉に応じた者が複数いた場合は、どのように決めるのか。</li> </ul> <p><b>「令和 6 年度 道東自動車道 道路構造検討業務」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術提案書の評価点が 1 位と 2 位の者で差が小さいが、どの項目で差がついたのか。</li> </ul> <p><b>「北広島管理事務所管内 低濃度 P C B 廃棄物運搬処分業務」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募者が 1 者と少ないが、何か特殊事情があるのか。</li> <li>・全項目が見積対象となっているため、入札書比較価格と入札金額はほぼ同額になると思われるが、入札金額が低くなる理由は如何。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事規模が小さいことから参加業者が少ないのではという懸念があったことに加え、時間的な制約もあったためである。</li> <li>・見積活用方式を採用しているため、応募者から参考見積書を提出してもらい契約制限価格を設定することになるが、不成立前は応募者がなかったため設定していない。</li> <li>・契約図書や仕様書に基づくものであるか、市場価格等と比較するなど、複数名で金額の妥当性を確認している。</li> <li>・交渉順の抽選を行う。</li> <li>・当該業務の理解度、特定テーマに対する技術提案内容で差がついた。</li> <li>・取扱い業者が全国でも限られているためである。</li> <li>・理由は不明であるが、結果的に当該金額で入札された。</li> </ul>
<p><b>【審議結果の報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札方式別に抽出した 6 件の案件についての工事等の概要、業者選定理由、入札までの経緯の説明を受け、当委員会において審議したところ、適正に処理されていることを報告いたします。</li> </ul>	